



てんひこ

発行所 株式会社 天彦産業

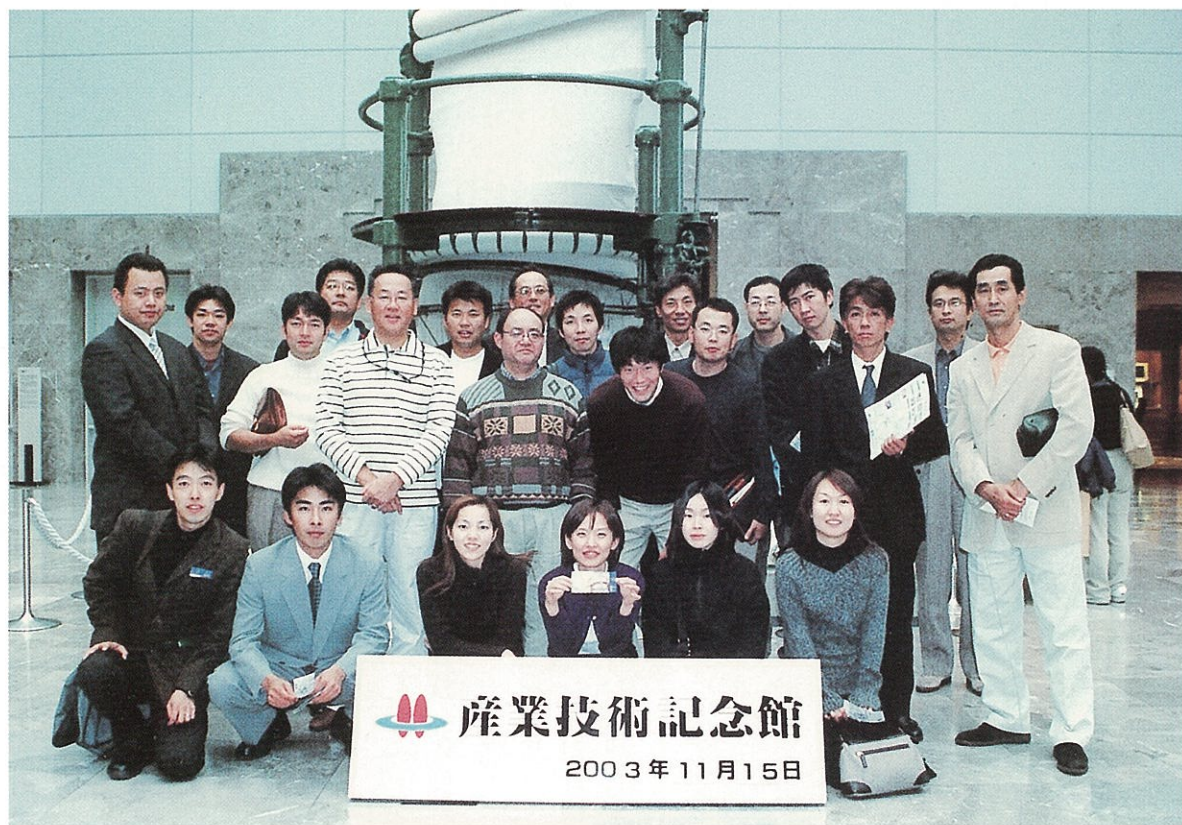
大阪市住之江区南港南5丁目5番26号 TEL (06) 6613-2361(代)

ホームページ/<http://www.tenhiko.co.jp/>

メールアドレス/info@tenhiko.co.jp

編集発行責任者 ヒラメキ委員会

中井、松本、小林、上田、西谷、柿葉、山川(絢)、出田

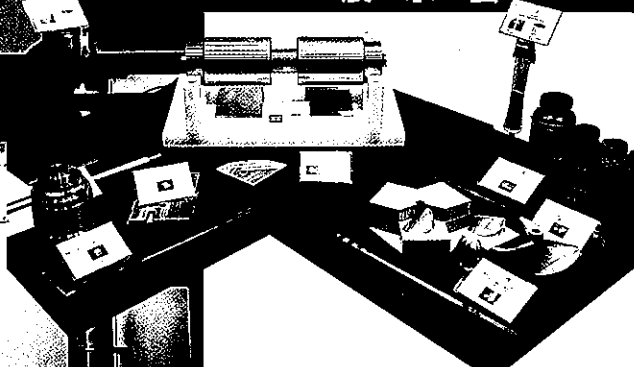


C O N T E N T S

「シリコロイ」を事業の柱に - 5回の展示会で社外にアピール -	2~4
社団法人全国特殊鋼流通協会大阪支部 社員交流・活性化大会	5
新人紹介／社員紹介	5
トヨタグループ「産業技術記念館」見学ツアー	6~7
タイ出張記	8
第31回 スカイブルー会	8
柿&絢のいきつけのお店	9
展示会を振り返って	10

C-1 (株)天彦産業

展示会



「シリコロイ」を事業の柱に

5回の展示会で社外にアピール



営業部・開発・革新チームリーダー

樋口 威彦

開発・革新チームリーダーの任を拝しております。樋口威彦でございます。

日新製鋼で11年間、三井物産で2年間の業務を終え、天彦産業にこの4月、赴任致しました。当初の3ヶ月は、社内各部署の業務につき、当社がどういう会社であるかの認識に努めました。

いろいろと遅れている点、おかしい点等についてピックアップしていくのが私の役割でした。また、各営業マンと同行してお取引様を訪問し、天彦に対するお取引様の思いについて、少しでも肌で感じるが必要でした。

そして充電期間を終え、7月度より新部門「開発・革新チーム」の立ち上げとともにチームリーダーとしてその責任者の任を拝命致しました。

開発・革新チームとはどういったチームかと申しますと、大きく分けて2つの任があります。1つ目は「開発」の字のごとく、将来の天彦の柱となるべき



新商品・新事業の開発でございます。それに對して2つ目は「革新」という名のとおり、天彦社内の業務及びいろいろな点での改革を進めていくことです。本来であれば、外に向かうもの、内に向かうものの相反するものと思われがちな業務ではありますが、今後新しい展開を目指すためには、それぞれが両輪として必要なことであり、新しく組織として立ち上げたものでございます。

これまで行ってきたことを紹介致します。

先ず開発面では新商品であ

出 展 内 容

■ 内 容

超ステンレス鋼
『シリコロイ』の
製品展示会及び説明会

■ 詳 細

超ステンレス鋼『シリコロイ』は、従来のステンレスでは実現出来なかった性能を数多く兼ね備えたオールラウンド型ステンレス鋼です。特に『シリコロイ』の持つ特性として、耐熱性と耐食性により鉄鋼メーカーの連続鑄造ローラーに採用され、長寿命化を実現。また、耐摺動摩耗性により、クリーンルーム又は精密機器類でのパーティクル発生防止。また、耐食性と高硬度により次世代金型材にも可能。その他、鑄造性(湯流れ)の良さから薄肉化を実現。軽量化出来る事から船外機インペラー、メタルヘッドにも採用されております。現在、様々な分野から注目を集めている21世紀の固期的な新素材です。



る、超ステンレス鋼「シリコロイ」の開発でございます。具体的には、社内プロジェクト「シリコロイ・プロジェクト」を活用し、各営業マンの開発進捗状況を全員で共有しつつ、開発方針を打ち出すことを継続しております。まずは、これまで不足していた試作、拡販用のシリコロイの在庫を丸棒を中心に各鋼種、各寸法を考え、15種類の在庫を揃えました。

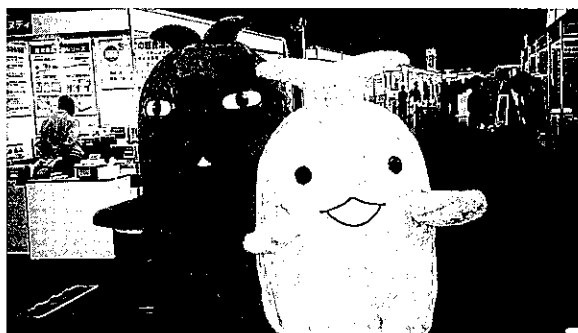
社外に対しては、特にシリコロイの知名度を広げることを重点に、展示会への積極的な出展(東京1回、名古屋1回、大阪3回と計5回)を行いました。のべ12日の出展にて約1600名の来盛者があるとともに、700名の方が関心をもたれ資料を持ち帰られました。またPRという面から技術雑誌への広告掲載致しました。おかげ様で毎月数十もの資料請求を頂いております。そして、以外にもPRに威力を発揮致しましたのは、ホームページでございます。この4月に初めて公開したのですが、展示会との相乗効果もあり、お問い合わせの数が増えてきております。



次の革新面でございますが、社内プロジェクト「コンピュター・プロジェクト」を活用し、社内IT化に遅ればせながら始めております。この4月に営業マン全員へメールアドレスを配布するとともに、PCを10台新しく導入、お取引先様への対応能力を上げました。また、「情

報の共有化・拡販に向けた更なる連携」を目的に、グループウェア、営業支援システムの導入を模索・検討致しております。また、「工場化戦略プロジェクト」とも連携し、従来営業倉庫的な位置付けであったCSセンターについて、工場の発想を持つため、いろいろな意識付け作業を開始しております。

以上、まだまだ推進の緒に付いたばかりで、成果を出すまでには至っておりませんが、新事業の確立、社内改善を達成すること、お取引様にとつて頼もしい天彦産業となるよう、努力していく所存でございますので末永くよろしくお願い致します。



2003中小企業ビジネスフェア in KANSAI

- ：開催日程 平成15年9月10日(水)～12日(金)
- ：開催場所 インテックス大阪1号館
ものづくり関連ゾーン C44
- ：出展企業社数 190団体
- ：ブース来場者数 473人

いさいさおおさか中小企業フェスタ2003

- ：開催日程 平成15年11月5日(水)6日(木)
- ：開催場所 マイドームおおさか2F
金属ゾーンB3
- ：出展企業社数 100団体
- ：ブース来場者数 335人

TOYROビジネスマッチングフェア2003

- ：開催日程 平成15年10月2日(木)3日(金)
- ：開催場所 マイドームおおさか2F
機能素材ゾーンJ43
- ：出展企業社数 114団体
- ：ブース来場者数 135人
- *プレゼンテーション有

2003中小企業ビジネスフェア in NAGOYA

- ：開催日程 平成15年11月19日(水)20日(木)
- ：開催場所 名古屋市中小企業振興会館
吹上ホール 素材ゾーンC1
- ：出展企業社数 100団体
- ：ブース来場者数 206人
- *プレゼンテーション有

2003中小企業ビジネスフェア in TOKYO

- ：開催日程 平成15年10月29日(水)～31日(金)
- ：開催場所 東京ビックサイト東1ホール
新製造技術ゾーンA44
- ：出展企業社数 213団体
- ：ブース来場者数 468人
- *プレゼンテーション有

- ：出展会場数 5会場
- ：開催日数計 12日間
- ：出展団体総数 717団体
- ：ブース来場者総数 1,617人



《総評》

- ・中小企業中心と言う事もあり、出展企業、来場企業等、5会場とも中小企業が多かったが、通常お付き合いの無い企業の多くとコミュニケーションが取れた。
- ・大阪：来場者の数ではインテックス大阪とマイドームおおさかでは大きな差があり、インテックス大阪では大手企業の来場が多かった。
- ・東京：全体の来場者数が大阪の倍以上と、かなりの規模の違いを感じた。ブースの位置に関係無く、来場者数やTVの取材など内容の濃い展示会となった。
- ・名古屋：あいにくの雨天の為、二日間とも全体集客が振るわず、ブースの好位置を生かせず。出展企業社数も少なく他業界が多かった。
- ・プレゼンについては、集客数が少ないこともあり、内容を絞ると共に、もっと具体的なメリットの提示が必要である。

社内報礼文向先【展示会にご協力頂いた企業様】

ミカドプロペラ(株)／(株)第一技研／(有)国営アルミ製作所／(株)セフニア／(株)メイク／(有)志水鉄工所

第全国特殊鋼流通協会大阪支部 社員交流・活性化大会

11月6日に社団法人全国特殊鋼流通協会主催の社員交流・活性化大会が、ホテルニューオータニにて開催されました。開催挨拶に続き、全特協樋口支部長(当社社長)から「中国の意外な面」の講演がありました。

中国は改革開放後発展してまいりましたが、以前批判された「文化大革命」が当時中国に現場主義を埋めつけられた事が現在の発展の原動力にもなっている。

総人口13億の中国は大量外国



資本を導入していきおり、日本のメーカーもどんどん進出しています。日本の人件費の1/20でしかも、器用で良く働く農村の出稼ぎ者が大勢おります。そう言った労働者が3年ごとに入れ替わっているようです。この繰り返しにより、低賃金を維持されている。皆中国では安いワーカーの労働力ばかりと思われがち、日本のサラリーマンの仕事も中国に奪われている。例えば、ITとか設計の仕事とかメールで仕事の指示を貰い、またメールで完成した図面等を送ってくるようになってくるなど、知られざる中国事情を学ぶ事ができました。

第2部の交流会では、この日の為に我が天彦産業の精鋭部隊もここぞとばかりに一致団結し、日頃の業務時間とは違った雰囲気、隠し芸の準備をして本番に臨みました。

隠し芸の内容は題して、日本雑技団(ヒゲダンス)

VS中国雑技団(燃焼系アミノ式)燃焼系風?でした。説明致しますと、ヒゲダンスは、果物や野菜を実際に投げ、口にくわえたフオークで指すといった内容でした。一方、燃焼系はサラリーマンがボールを両手で掴んで登って行くパターンと女の子を足の上で回転させるパターン、又、

人間ピラミッドが縄飛びをするというパターンを工作物にて行いました。結果、アイデアとチームワークが評価されて、我が天彦産業が優勝しました。各流通業者対抗で芸を披露し、各参加者の日頃と違った面が見られ、非常にいい交流ができたと感じております。

新人紹介



H15年7月28日入社
CSグループ

青山 晴規

S52年11月29日生
26才 い座 B型
大阪府出身

趣 味/野球ゲーム、たまにカラオケ
嫌いなもの/虫、飛行機
将来の夢/海外移住
少年野球チームを作る
変な人間ですが、かわいがって下さい。



H15年5月15日入社
営業第2グループ

李 曉林

S51年2月13日生
27才 水瓶座 B型
中国吉林省出身

趣 味/映画、読書
得意料理/手作り餃子
1996年来日。今年の八月彼女(中国の沈陽出身)と入籍しました。正月休みで中国に帰って、式を挙げます。

社員紹介



H11年4月1日入社
営業第2グループ

小林 計正

昭和51年1月5日
やぎ座 A型
岡山県出身

趣 味/旅人になる、バレーボール
スノーボード
好きな言葉/華のある人生を!
将来の夢/33才で23才の子と結婚する
●小林さんってどんな人?
不思議な人、がんばり屋さん、変だけではない人、タフに見えて実はデリケート、工作が上手、マイペース、あだ名を付けるのが大好き



H12年9月11日入社
管理総務グループ

東 久美子

S49年12月9日生
いて座 AB型
大阪府堺市出身

趣 味/テニス
今はまってる事/最近買ったばかりのコタツでのんびり
●東さんってどんな人?
いつもにこやか、明るい、仕事がかっちりしている、集中すると眉間にしわが寄る、意外とがんこ、のりがいい

ヒラメキ・彦友会主催

トヨタグループ「産業技術記念館」見学ツアー in NAGOYA

2003年11月15日

日本最大、
世界有数の自動車グループの
歴史や加工技術を学ぶ



産業技術記念館

産業技術記念館には実際に機械を動かして実演してくれるコーナーもあり、その中で鋳造、鍛造、ダンリ1600トシプレ

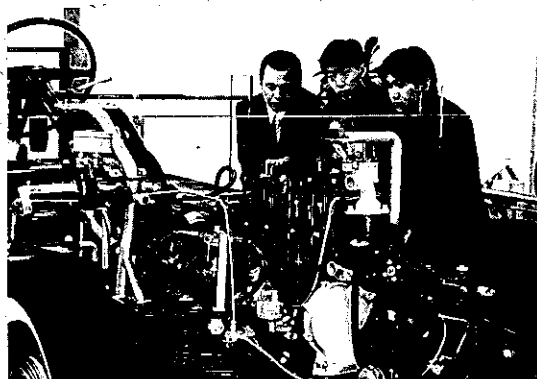
と、人の知恵に無限の可能性を感じました。産業技術記念館には実際に機械を動かして実演してくれるコーナーもあり、その中で鋳造、鍛造、ダンリ1600トシプレ

今回、私は産業技術記念館で私達の生活に欠かす事のできない車について様々なことを見て、そして体験してきました。その中で特に興味を持ったのはエンジンです。今と昔とは大きさが違います。技術の発展と共にその大きさがスマートになっ

CSグループ 伊藤 一成

体験を今後の仕事で実践

スの実演を見ました。鋳造、鍛造については私達が関わっている金型が重要な役割を担っており、その金型についても初めて見ることができ、私達が製品として出荷しているものがどのように使用されるのか知ることが出来ました。私達が工場化を目指し、またその工場作業員になるためには、製品がこの後、どのような工程でどのような姿になるのかを知ることが、重要であることを感じさせられました。またその他にも、鋳造の実演でアルミ



自動車館

が溶けてそれを型に流す作業も見ることが出来ました。今後、産業技術記念館で見て体験したことを今後の仕事にも活かしていきたいと思っています。このような機会を与えて頂きましてありがとうございます。



自動車エンジン展

13:45~16:15

産業技術記念館(名古屋市)

名神



20:00

難波(到着/解散)

先人の知恵・工夫を 時代に反映

管理総務グループ 東 久美子

天彦社員全員でバスに乗り遠出するという経験が今まで一度もなかったのですが、今回初めて小旅行ができたことは、いい経験となりました。

3時間ほどかけてノリタケの森に着きました。ここでは、お皿や、ティーカップなどがどのような工程でできあがるか、どれだけの人の手を渡って出来上がるのかを、実際に作っている

側を通じて確認することができません。置物などでは、動物のやわらかい表情をつくることも、馬にまたがった武士が荒々しく剣を振り上げた姿を作ることでもあります。

ノリタケの森では、作業場だけでなく、芝生や花もあり、家族連れがピクニックに来るような、くつろげるところでした。

産業技術記念館では、機械器から現在の機械による製造に至るまでを実際に機械を動かして見せていただきました。一つ一つ、手がかかっていたものを能率性をあげるために、いろいろなアイデアをだし、改善していった工程を実際に目で見て確認できたことは、今、私たちが生きている社会がこうだった昔の人の知恵や努力によつてできているということ、実感しました。

私たち、これからどうしていくのか。そういった昔の人の知恵や工夫をうまく活かして、この時代に合うものに作り変えていかなければいけないのではないかと感じました。



繊維機械館

今回、産業技術記念館やノリタケの森での体験はアイデア・発想・実行をいかにうまく組み立てて行うかという事を勉強しました。

そして、最後にこういった研修は一年に一度は経験してみたいものだと思います。研修旅行では2班に分かれて旅行するため、全員でどこかに行くといったことがなかなかできません。たまには、外に出て、別の世界を見るのもいいものだと思います。

トヨタグループ「産業技術記念館」見学ツアー行程表

天気 ☁️ 曇り



7:50

難波千日前ビル前集合

8:00

出発

西名阪

名阪国道

東名阪



11:00~12:45

ノリタケの森 古く屋敷



13:00~13:30

山本屋本店堀内ビル店
(みそ煮込みうどん専門店)

タイ出張記

営業第2グループ 小林 計正

11月24日～11月28日（現地11月24日～27日）にタイへ出張にいつて参りました。メンバーは三井物産・隅田氏と弊社の専務取締役の樋口と私、小林の3人でした。目的は、タイにおけるマーケット調査であります。

日系企業の商社・メーカー・コイルセンター・ユザーや、現地企業の特種鋼間屋・自動車関連企業などを訪問致しました。

タイでは現在自動車70万台市場で、ここ2年後には100万台にもなるという勢いや、世界市場のASEANの中心になるべく、中国と同様に注目されている国であります。

現地での情報は、日系企業での営業活動について困っていること、現地の方々とのコミュニケーションの事など、色々と話して頂きとても参考になりました。

現地（タイ）の企業では、設備・管理体制な



ど工場の中を見させて頂くと、管理体制や品質は、ほとんど日本と変わらないように感じました。機械の新しさだけを取ってみれば、むしろ高度経済成長過程にあるタイの方が進んでいました。

また、1台にかけている人員は当然日本より多く、加工機1台に平均2人～3人ついて作業を行っていました。

今回のタイでの情報収集は、具体的に困っていることや、経済成長下における賃金や優秀な社員への報酬と引き抜きの現状、タイという国の経済とそこで展開する事への弊害など、我々が考えていた以上に厳しい現状を目にしました。それでも自動車等の進出によるビジネスチャンスが沢山ある国だという事で多くの情報を短期間で得れた事は、我が社にとって、最初の一步を踏み出せたと感じております。



第31回スカイブルー杯



【近江カントリー倶楽部】 平成15年10月1日

天気 ☀ 快晴

コンペ順位表

順位	氏 名	グロス	ネット
1	中居 光世 (天 彦 産 業)	102	66.0
2	神谷 明史 (神 谷 機 工)	77	72.0
3	国定 正伸 (三 井 物 産)	95	72.0
4	郷田 貢 (ゴ オ ダ 工 業)	79	75.0
5	吉川 善弘 (大同アミスター)	84	75.6
6	杉原 信良 (天 彦 産 業)	99	76.0
7	木村 康英 (新日本機械工業)	108	76.0
8	岩井 靖幸 (巴 鋼 鉄)	95	77.0
9	岸田 恵一 (日 新 製 鋼)	102	77.0
10	谷 芳典 (天 彦 産 業)	96	78.0





柿&絢のいきつけのお店



さのこ料理
創士庵



恒例となり
ました、ヒラ
メキ委員行
きつけのお

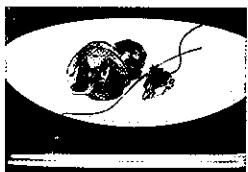
店は、前回とは志向を変えまして
ご家族で1度に2回楽しめるお店
『創士庵』をご紹介させて頂きます。

何が、2回楽しいのかと言いますと、ま
ず1つ目の楽しみ、それは何と言つても
お料理です。前回までに紹介の2店舗同
様、こだわりの料理でお客様を楽しませ
ています。今回の創士庵自称きのこ博士
のオーナー兼シェフが、たくさん種類の
きのこをふんだんに使った料理で楽し
ませて下さいます。中でも特に、釜飯風
マイタケごはんは、マイタケだけではなく、
今ではとてもメジャーになっている
エリンギ・しめじ等数多くのきのこがふ
んだんに使われています。メインがきの

メニュー



前 菜



エリンギのローストビーフ巻き



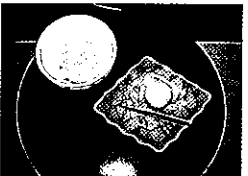
季節のキノコ天ぷら



たっぷりきのこ鍋



まいたけご飯



抹茶とお菓子

1 難しい・簡単等は

こということで、とてもヘルシーで食べ
応えがあります。車で行かれる方に、ぜ
ひ飲んで頂きたいのがゆずジュースで
す。ゆずと聞いてすっぱいと感じられる
方もいらっしゃると思いますが、とて
もさっぱりと口当たりが良く、お酒を飲
まずとも満足して頂ける心温まるお店の
一つです。ここで、もう一つご家族で楽
しんでいただける提案をさせて頂きま
すと、こちらのオーナー兼シェフですが
もう一つ兼務されているのがガラス工芸
職人です。ガラス工芸手法の一つにサン
ドブラスト技法と言つ、細かい砂でガラ
スを削って絵付けする技
法があります。まず、初
めはガラスの好きな色を選
びます。選んだガラスに
各自好きなシールを好
きな位置に貼ります。こ
こで、体験しましたヒラ
メキ委員よりポイント
をいくつかご紹介して頂
きますと、



考えずシールを貼
る
2 細かくカッターを
動かす
3 楽しくガラ
ス工芸に打
ち込む
後は、皆さまの腕
次第です。
このお店での思
い出・楽しみ方を
一つでも多く創っ
てみてはいかがでしょうか。



奈良県生駒市真弓2丁目4-21

※駐車場あり (5台)

TEL 0743-78-5953

昼 11:30~15:00

夜 17:30~22:00

定休日/月曜日 (祝日は営業)

☆ご予約電話いつでも承ります☆



展示会を振り返って

営業第1グループ

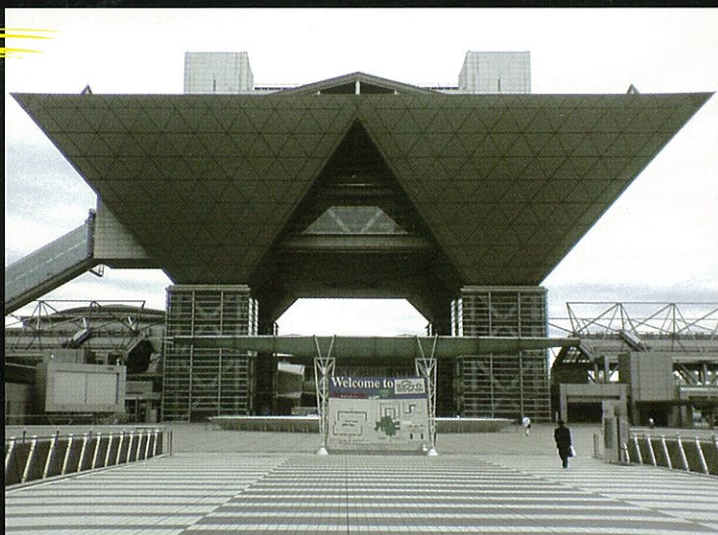
新宮 義之

私は今回、インテックス大阪とマイドーム大阪の展示会に参加させていただきました。この2回の展示会を通じての感想は、『新商品、特に開発品を求めている方が多い！』それもコストダウンにつながる新商品ともなれば関心はなおさらと

いうところだろうか。幸い弊社が出展していた「超ステンレス鋼 シリコロイ」はそういう方々の興味を引くにはもってこいの商品だったと感じています。それはその後の問い合わせ件数が物語っていると思います。自分自身お客様に話し

ている時は、正直「売りたい」という気持ちより、「このシリコロイを役立たせて頂きたい」という気持ちが強かったと思います。それだけ多くの可能性を秘めた『夢』のある商品だと感じています。今後毎日頃の営業活動の中で、このシリコロイ

の良さというものを多くの方に伝えていこうと思います。最後に、展示会当日に弊社ブースに立ち寄っていただいた全ての方々に厚く御礼を申し上げます。今後「シリコロイ」を宜しくお願い致します。



東京ビッグサイト



マイドームおおさか



インテックス大阪



インテックスおおさか



東京ビッグサイト



マイドーム大阪



マイドームおおさか



インテックス大阪



名古屋市中小企業振興会館